

2024年4月22日
株式会社日本政策金融公庫
神戸創業支援センター

神戸大学発スタートアップ企業に日本公庫と池田泉州銀行が協調融資を実施
～涙による乳がん検出法の社会実装を支援～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）神戸創業支援センターと池田泉州銀行神戸支店は、株式会社TearExo（本社：兵庫県神戸市、社長：堀川諒）に対し、2回目の協調融資を行いました。日本公庫においては、「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」（略称：新型コロナ対策資本金劣後ローン）を適用しています。

株式会社TearExoは、「涙1滴、誰もが疾病から解放される世界」をビジョンに掲げ、「TearExo法」を検査ハードルの低いがん検出法として社会実装し、がんの早期発見・早期治療を実現することによって、誰もが健やかに過ごすことができる社会を目指す神戸大学発スタートアップ企業です。同社は関西発の有望なスタートアップとして近畿経済産業局からJ-Startup KANSAIに選定されています。

同社の技術を用いた検査は、容易に採取できる涙を用いるために場所や時間に縛られない簡単な自己検査ツールとして利用できることから検査ハードルが低く、今後の乳がん検診の受診率向上に繋がると期待されています。検査キットは連携大学病院やクリニックを中心にした提供・販売を予定しています。

今回の協調融資は、資本金の導入による財務体質の改善及び検査キットの販売、研究開発等に用いる運転資金への対応を目的としています。

日本公庫と池田泉州銀行は、引き続き優れた技術やノウハウをもち、イノベーションの担い手となりうるスタートアップ企業への支援を通して、地域経済の発展に貢献してまいります。

<融資先の概要> ※神戸大学認定ベンチャー企業/J-Startup KANSAI選定企業

企業名	株式会社TearExo	代表者	堀川 諒
住所	兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1	業種	分子認識材料を用いたリキッドバイオプシーの研究・開発・製造・販売
株式会社TearExoへのお問い合わせ TEL：090-5492-9711（事務所直通）			
HP： https://tearexo.jp/			

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 神戸創業支援センター
池田泉州銀行 神戸支店 CS営業課

TEL：078-341-5135（担当：津田、関谷）
TEL：078-265-6821（担当：岩本）

<参考情報>

・乳がん検査における課題

女性が生涯に乳がん罹患する割合は9人に1人（約720万人）にのぼります。早期発見で寛解するにもかかわらず、死亡者は年々増加傾向で発症年齢は多忙な40歳～60歳が多くなっています。働き盛りであることや子育て、介護等により「時間がない・予約が面倒・病院が遠い」などの理由で違和感からの放置期間が長くなっていることや健康診断等による検査ハードルが高く定期的な乳がんチェックができていないことが要因としてあげられます。また、一般的に乳がん検査で用いられるマンモグラフィ（乳房専用のレントゲン検査機器）は痛みを伴い、肉体的苦痛を感じている人も少なくありません。

・TearExo法

「TearExo法」は、涙液中に含まれるエクソソームを前処理なし・高感度・迅速・簡便・低コストで検出可能な神戸大学発の技術であり、世界初の涙液中エクソソームによるがん検出法です。



・J-Startup KANSAI

関西発の有望なスタートアップ企業群を明らかにし、地域ぐるみで起業家を応援・支援する仕組みを構築することで、地域が起業家を生み、育てる好循環（＝「エコシステム」）の強化を目指しています。



HP : <https://next-innovation.go.jp/j-startup-kansai/>

・新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付（新型コロナ対策資本金劣後ローン）

日本公庫国民生活事業では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているスタートアップ企業や事業再生に取り組む方等を対象に、財務体質強化を図るための資金をお取り扱いしています。業績に連動した利率や期限一括返済を採用しており、本制度による債務は、金融機関の資産査定上、自己資本とみなすことができます。

HP : https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/shihonseiretsugo_m.html